

## 令和6年度 大阪府立堺支援学校 第3回運営協議会 議事録

校名	府立 堺支援学校
(准)校長名	校長 藤井雅乗 准校長 橋本真希

開催日時	令和7年2月21日(金)10時～11時10分
開催場所	本校 校長室
出席者(委員)	長谷川陽一委員、井辻勝美委員、久保田征夫委員、吉野由利委員(五十音順)
出席者(学校)	校長、本校教頭2名、分校教頭、事務部長、本校首席、分校首席
傍聴者	なし
協議資料	(1)令和6年度 学校教育自己診断 課題と対応(本校、分校) (2)令和6年度 学校評価(案)(校長・准校長) (3)令和7年度 学校経営計画(案)(校長・准校長)
備考	

議題等(次第順)
(1)令和6年度 学校教育自己診断 課題と対応(本校・分校) (2)令和6年度 学校評価(案)(校長・准校長) (3)令和7年度 学校経営計画(案)(校長・准校長)
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>I 報告及び協議</p> <p>(1)令和6年度 学校教育自己診断課題と対応について</p> <p>①本校についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTシステム変更に伴う堺支援の現状について。 →学校より)大きな変更はWi-Fi対応となったことである。今後は校務処理用のソフトが府下で統一されるが、導入は遅れている。高等学校用向きのものなので支援学校用ではないため、現場で活用するには今後の調整が必要である。</li> </ul> <p>②分校についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの評価は高いが、学校と学園側の受け止め方に差がある。 →学校より)コミュニケーションを密にするべき。多忙な学園側が受け入れやすい方法で学校がブログ掲示等も含めて情報発信することが必要である。</li> </ul> <p>(2)令和6年度 学校評価(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワーク実習の高等部の交流エリアについて →学校より)府内全域に声をかけている。肢体不自由校を対象にちていたが、知的、精神障がい者にとっても良い取り組みとなるのではと考えている。就職がゴールではなく、これらの取り組みによって気づきを得ることも大切にしたい。</li> <li>・ホテル鑑賞会のPRや今後の発信について。 →学校より)参加人数においては目標は達成した。夜間の外出が難しい児童生徒はポスター製作を通して参加している。今後もホテル定例活動会議を通して児童生徒目線の発信を続けていく。</li> </ul> <p>○ 校長・准校長の学校評価(案)は承認された。</p> <p>(3)令和7年度 学校経営計画(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT新システム変更に伴う校務支援システムの導入について、肢体不自由校や大阪府と調整しながら令和8年度からのスムーズな導入につなげる。危機管理についてはPTAと協力して引き渡し訓練を行う。 職員のテレワークについては少しずつ導入していく予定である。</li> <li>・テレワーク実習や校内実習について、今後は企業や地域と連携を取りながらこれらを含めた総括的な取り組みができるようにする。</li> </ul> <p>○ 令和7年度学校経営計画(案)について、校長・准校長より説明した。「めざす学校像」は令和5年度より継続すること、また「中期的目標」は、令和5年度からの変更点を中心に説明し、いずれも承認を得た。</p>